# マンガ家×編集者×読者と音楽家の祭典

# 「トーチ五輪」開催!

無料webマンガ雑誌が提案する読者参加型の新イベント

# 「トーチ五輪とは〕

今夏よりオープンした出版社リイド社が運営する無料の web マンガ雑誌『トーチ web』(以下、トーチ URL:http://www.to-ti.in)。そのトーチが企画した〈マンガ〉と〈音楽〉の融合型イベント「トーチ五輪」を東京都渋谷区にある映画館「UPLINK FACTORY」にて開催します。

「トーチ五輪」では、マンガ家が発表した作品を編集者を介して限定的な媒体で発表、それを読者が楽しむというこれまでの、漫画のフローからの開放、を目指し、マンガ家と編集者と読者の三者がひとつの現実の空間で交流できるイベントを目指します。

第1夜である1月 25 日(日)のイベント第1夜では、トーチにて連載中のマンガ家によるトークショーと紙芝居、そしてトーチ編集部がお勧めする音楽家を招いてのライブ演奏を実施し、マンガ家と編集者と読者の三者が交流する場にします。第2夜は3月 6 日に開催。

また、イベント中は物販ブースも出店します。このイベントでしか買えないマンガ家によるオリジナル・グッズを製作し、販売します。さらに、1 月25日~3月6日までの間、連載作家陣による展示も行います。

# 

# 「なぜ web マンガ雑誌が「 \_イベントを開催するのか」

インターネット上で漫画を読ませる「web マンガ雑誌」は今も増え続けていますが、これが、正攻法、というのはまだありません。そんな中、トーチ編集部は web マンガ雑誌として他に何かできることはないかと考えた時に、「会える web マンガ雑誌」というコンセプトを思いつきました。

ソーシャルメディアで漫画の読者が漫画家や編集者たちと繋がれる世の中になりましたが、さらにイベントを通じて、読者と漫画家と編集者、さらには漫画に携わるデザイナーとが顔を合わせて交流し、トークショーや音楽家によるライブをお酒を飲みながら共有できるようなイベントを定期的に開催できたら、これまでのwebマンガ雑誌とは違ったコミュニケーションができるのではないかと期待しています。



「トーチ web」ではほぼ毎日更新でマンガ作品を発表。

# 「イベントプログラムと参加者]

1月25日(日) 場所 UPLINK FACTORY 東京都渋谷区宇田川町37-18-1F tel.03-6825-5503 会場19:00~ イベント開始19:30~ 前売り・当日券2.000円

# 開会宣言19:35~

#### 谷口菜津子(たにぐちなつこ)

マンガ家。1988年生まれ。web、情報誌、コミック誌等で活躍中。代表作は『わたしは全然不幸じゃありませんからね!』 (エンターブレイン)、『さよなら、レバ刺し~禁止までの438日間~』 (竹書房刊)。



#### 対 談「パロディー漫画について」19:40~

#### 田中圭一(たなかけいいち)

会社員、大学教授、マンガ家の三足の草鞋作家。代表作は『神罰―田中圭ー最低漫画全集』(イーストプレス)。手塚治虫や本宮ひろしといった他のマンガ家のタッチを駆使して、まったく別のマンガ作品を作るパロディーが得意。



#### ドリヤス工場(どりやすこうじょう)

マンガ家。水木しげるの絵柄、間、雰囲気を再現した作風で、人気マンガやアニメのパロディ作品を数多くてがけている。著書に『あやかし古書庫と少女の魅宝』(一迅社)など。



#### 紙 芝居 20:30~

大橋裕之(おおはしひろゆき)マンガ家。1980年生まれ。代表作『シティライツ』(講談社)が乃木坂46主演により映画化。また、NHKにて前述の作品を原作にした「ねんりき!北石器山高校超能力研究部」がドラマ化。テレビ番組テレビ東京「共感百景」などにも出演。



#### ひらのりょう

アニメーション作家・マンガ家。1988年生まれ。自らの貪欲な触覚の導くままにモチーフを定め作品化を続ける。その発表形態もアニメーション、イラスト、マンガ、紙芝居、音楽、と多岐に渡る。「文化庁メディア芸術祭 エンターテインメイント部門 新人賞」を受賞。



# 音楽ライブ21:05~

#### Enjoy Music Club

2012年の年末結成。ラップやTシャツを通してエンジョイミュージックの精神を発信している。2014年のクリスマス・イブに7インチ『EMCのラップ道』をリリース。今年、注目のラップ・グループ。

#### 鴨田潤(かもだじゅん)

カクバリズム所属アーティスト。イルリメ名義でラッパーとして活動をスタートし、6枚のフルアルバムを発表。その後、本名・鴨田潤の名義で弾き語りのフルアルバム『一』を発表。また、『てんてんこまちが瞬かん速』(ぴあ)で2012年に長編小説家としてデビューもしている。

# 「マンガの可能性を追求するトーチ」

ネット環境とデバイスが進化し続ける昨今、紙メディアにかわるコンテンツを立ち上げるべく、トーチはソーシャルメディアを日常的に利用する 20 ~ 30 代の男女に向けた「ちょい空き時間(移動中、昼休み、就寝前)に読める良質なコンテンツ」を無料で発信します。マンガの未来は、ここから始まります。

# 【お問い合わせ・取材申し込み】

イベント「トーチ五輪」の取材、また各作家さんへの取材も可能です。

リイド社 トーチ編集部/関谷武裕(せきやたけひろ) sekiya@leed.co.jp

TEL:03-5373-7011 FAX:03-5373-7020